

出力情報名(出力情報コード)			貨物情報照会情報（船積情報）（S A L O 3 7）																													
項番	欄	項目名	属性	桁	繰 1	繰 2	条件																コード	出力条件／形式								
1		出力共通項目	an	398			M																								メールサブジェクトには以下の項目を出力 ・貨物管理番号 35桁	
2		処理結果コード	an	75			M																								処理結果コード	システムで判定された処理結果を出力
3		貨物管理番号	an	35			C																									
4		指定情報コード	an	3			C																									「D P R」を出力
項番5～27は正常終了の場合に出力																																
5		貨物状況コード	an	3			C																									貨物情報DBに次の状況が登録されている場合にその旨の最新状況のコードを出力 なお、貨物状況が複数同時に重なった場合は、以下の記述順に上位を優先して出力する MAN：貨物手作業移行 STP：差止中 SSP：訂正保留中 CHG：航空貨物切替 END：削除表示設定(仕分仕合済、デバンニング済等) CCL：船積確認済 TRN：運送中 RS1：リスク分析結果事前通知済（ハウスB／L起因） DNC：船卸許可申請中 RS2：リスク分析結果事前通知済 ULP：船卸許可済（船卸前） M／F：積荷目録提出済 NAM：出港前報告未済 NTD：出港日時報告未済 NON：未搬入 ALT：本船・ふ中扱い貨物で許可後変更が必要 IS：蔵入承認済（再蔵入承認済含む。） ISW：蔵出輸入許可済 IST：AEO用蔵出輸入許可済 IMP：輸入許可済（BP承認済含む。） EXP：輸出許可済（積戻し許可済含む。） BND：未許可蔵置中
6		貨物種別	an	3			M																									貨物情報DBに登録されている貨物種別を出力 22：輸出貨物（積戻し貨物を含む。） 23：輸入貨物 28：仮陸揚貨物
7		積戻し貨物表示	an	1			C																									積戻し貨物の場合は、積戻し貨物表示を出力 R：積戻し貨物
8		積戻し輸出管理番号	an	35			C																									入力されたB／L番号がRCR業務で積戻しする旨が登録されている場合は、貨物情報が移送された輸出管理番号を出力
9		仕分仕合表示	an	1			C																									貨物情報DBに仕分仕合情報が登録されている場合に、次のコードを出力 A：仕分親 B：仕合親 C：仕分仕合子
10		仕分親貨物管理番号	an	35			C																									仕分子貨物の場合に仕分親貨物管理番号を出力
11		運送形態	an	1			C																									貨物情報DBに登録されている運送形態を出力 B：在来貨物 C：コンテナ貨物 O：その他
12		搬入種別	an	1			M																									貨物情報DBに登録されている搬入種別を出力 N：一般 E：システム外搬入
13		通関種別	an	1			C																									(1) 貨物情報DBに登録されている通関種別を出力 (2) 仮陸揚貨物は出力しない N：一般通関 T：システム外許可済 S：特定輸出申告、特定委託輸出申告または特定製造貨物輸出申告 H：本船扱い F：ふ中扱い
14		危険貨物等コード	an	3			C																								危険貨物等コード	貨物情報DBに危険貨物等コードが登録されている場合に危険貨物等コードを出力
15		ブッキング番号	an	16			C																									貨物情報DBにブッキング番号が登録されている場合にブッキング番号を出力

出力情報名(出力情報コード)			貨物情報照会情報（船積情報）（S A L O 3 7）																
項番	欄	項目名	属性	桁	繰 1	繰 2	条件										コード	出力条件／形式	
16		社内整理番号	an	20			C											貨物情報ＤＢに登録されている社内整理番号を出力	
17		事故確認済表示	an	1			C											事故コードに対する状況を出力 Z：税関の事故確認が必要な場合 C：税関の事故確認がされている場合 M：税関の事故確認が不必要な場合	
18		事故コード	an	5			C										事故コード	（１）貨物情報ＤＢに事故コードが登録されている場合に事故コードを出力 （２）事故コードが複数登録されている場合は、最新の事故コードを１つ出力	
19	9	船舶コード	an	9			M										コールサイン	貨物情報ＤＢ船積情報に登録されている積載船舶コードを出力	
20	*	船名	an	35			M											貨物情報ＤＢ船積情報に登録されている積載船名を出力	
21	*	航海番号	an	10			M											貨物情報ＤＢ船積情報に登録されている航海番号を出力	
22	*	船積場所コード	an	5			C										保税地域コード	貨物情報ＤＢに登録されている船積場所を出力	
23	*	船積個数	n	8			M											貨物情報ＤＢ船積情報に登録されている船積個数を出力	
24	*	船積重量	n	10			M											貨物情報ＤＢ船積情報に登録されている船積重量を以下の形式で出力 Z Z Z Z Z 9 . 9 9 9	
25	*	船積容積	n	10			C											貨物情報ＤＢ船積情報に登録されている船積容積を以下の形式で出力 Z Z Z Z Z 9 . 9 9 9	
26	*	船積情報登録入力者コード	an	5			M										利用者コード	貨物情報ＤＢ船積情報に登録されている船積情報登録入力者を出力	
27	*	船積情報処理年月日	n	8			M											貨物情報ＤＢ船積情報に登録されている船積情報登録処理年月日を出力	